



若者が 市民の声を レポート

大学生が地域へ出向いて調査し、市のさまざまな課題に対する意見を集める、新しい取り組みが始まっています。その名も「広聴リポーター制度」。若者の奮闘の様子を紹介します。

| 詳細 | 市民の声を聞く課 ☎211-2042

広聴 リポーター 制度

札幌市から委嘱された大学生が、市役所へ直接意見を寄せることのあまりない方々のもとへ出向き、意見を聞く取り組み。「市民参加」の拡大をうたう「自治基本条例」に基づき、昨年4月に創設しました。テーマや訪問先などの選定から、調査・分析まですべて学生が行っています。

これまでの 流れ

[昨年9月～2月]

調査テーマ・対象者を決定

▼
訪問・聞き取り

▼
調査結果を分析、分析結果に基づく
政策提案を検討

[2月25日]

政策提案書を市へ提出



札幌大学



札幌大学



札幌大学



札幌大学

札幌大学 お年寄りの声を聞き取り



札幌国際大学



札幌大学

札幌国際大学 児童会館を訪問



札幌国際大学



北星学園大学

北星学園大学 学生を対象にアンケート



北星学園大学



北海道東海大学

北海道東海大学 地域の方々と対話



北海道東海大学



北星学園大学